



7月24日

うのたみ食堂【鶴住居公民館】

一緒に遊んで食べよう！

鶴住居公民館で開かれたこども食堂に、鶴住居児童館の子どもたちや地区民生児童委員をはじめとした地域の大人など約70人が参加し、食事の前におたのしみ会としてポッチャや絵本の読み聞かせなどで楽しく交流しました。

この日のメニューは、冷やしうどんとおにぎり、鶏肉生産加工販売業オヤマが提供した「室根からあげ」が振舞われました。提供された「室根からあげ」は100人分で、子どもたちは「おいしい」と笑顔を輝かせながら頬張り、おかわりする子も多数いました。



7月24日 消防団消防ポンプ自動車納車取扱い説明会【釜石消防署西側駐車場】

地域防災機能アップ

釜石市消防団（坂本晃団長）の第7分団第1部（栗林地区：栗澤直樹部長以下部員34人）に、新しい消防ポンプ自動車（新車）が配備されました。

新車両はディーゼルエンジン（排気量4009cc）を搭載、4WD、5速マニュアル車。ダブルキャブ型で、乗車定員は5人です。カーナビとバックモニター、ドライブレコーダーを装備するなど安全装置を向上させました。

火災の早期鎮圧を図るため、無給油真空ポンプを2基搭載した自動揚水式で、毎分2,000リットルの放水能力を持つポンプを搭載。揚水時間が5秒台という高性能な消防車です。無給油式真空ポンプで給水時間も大幅に短縮できます。今後の地域防災の大きな力となります。



7月31日

発表会【中妻地区生活応援センター】

元気な歌声とダンスでキラキラ笑顔に

上中島こども園の4、5歳児が、ラジオ体操や行事などで交流中の地域の人々に感謝を伝えるため、発表会を行いました。「しあわせならてをたたこう」の歌と、「ジャンボリミッキー」のダンスを披露し、地域の人々からは「かわいい！上手だね！」と、温かい拍手が送られ、笑顔の絶えない発表会になりました。



ご寄附ありがとうございます

7月25日 教育長室

一般社団法人岩手県法人会連合会 様

小学校の備品購入への活用のために寄附をいただきました。



7月2日

中学生職業体験会【TETTOエリア・根浜エリア・日本製鉄エリア】

仕事を知って将来を考える

釜石オープン・フィールド・カレッジ推進事業の一環として、市内中学2年生を対象に中学生職業体験会が開催されました。体験会では、医療、金融、観光、製造など10の分野から講師を招き、希望する職業の講座に参加しました。中学生は、働くことの意義や目的に触れ、職業観の醸成を図りました。



7月6日

釜石市営プール開き【釜石市営プール】

さあ夏本番！笑顔はじけるプール開き

本格的な夏が到来し、プール開きを心待ちにしていた子どもたちはカラフルな水着に着替えると、はじけるような笑顔で歓声を上げ、プールを楽しんでいました。

この日は、プール開きに合わせて安全祈願の神事が行われ、指定管理者の協立管理工業や釜石水泳協会の関係者ら約20人がシーズン中の無事故を祈りました。

特別イベントとして、アーティスティックスイミングの体験会が開かれ、小学生から高校生まで30人程が参加しました。



7月21日

バイオリギング実習【東京大学大気海洋研究所大槌沿岸センター】

ウミガメの知られざる生態に迫る！

バイオリギングとは、データロガーという小型の記録計を生物に取り付けて行う調査手法です。バイオリギング実習に参加した子どもたちは、アオウミガメとアカウミガメの見分け方を教えてもらい、体のサイズ測定を行いました。実際にカメの甲羅や腕の筋肉に触れた子どもたちは、「すごい！やわらかい！」と初めて触る感触にびっくりした様子でした。

カメがクラゲを食べている映像をみた子どもたちは、普段知ることのないカメの生態に目を輝かせていました。

